【 普通 科 】　３年次　【必修・(選択)】科目「 時事問題研究 」授業のシラバス

１　概要

教科名	公民	**科目名**	時事問題研究	**単位数（コマ数）**	２単位（70 コマ）
科目の目標	①現代の社会や現代社会における諸問題に対する理解を深め、主体的に考察する態度を身につけさせる。 ②政治・経済・国際関係などの分野に対する正しい知識を元に、社会人として取るべき行動を判断・選択出来る資質を養う。				
教科書(出版社)	1~3 年時に使用している教科書等		**副教材(出版社)**	小論文　頻出テーマ解説集　現代を知る　ｐｌｕｓ（プラス）　2019 小論文　頻出テーマ　チェック&ワーク　２０１９	

２　学習の方法

⑴　予習について

①授業の際に使用する「小論文　頻出テーマ解説集　現代を知る」を事前に読み、意味がわからない単語やそれに関連する事柄を自分なりに調べておくこと。

⑵　授業について

①板書や授業に関するプリント等を配布したりします。

⑶　復習について

①しっかりと授業の内容を復習してください。
②授業での疑問や理解できなかったところは放置しないで担当者にきくこと。
③意味がわからない単語やそれに関連する事柄を自分なりに調べておくこと

〈学習アドバイス〉
・「なぜ？」と思うクセをつけましょう。ただ単語を覚えるのが時事問題研究ではありません。ある出来事の背景には必ず理由があります。それを追究する姿勢を養えば、時事問題研究はもとより、学習活動全般に活かされる力が身につくでしょう。
・新聞やニュースを見るクセをつけましょう。教科書のほとんどの語句は新聞やニュースで取り上げられているものです。インターネットも悪くありませんが、自分の興味のあることばかり調べてしまう傾向があるので注意してください

３　評価について

⑴　評価の観点

観　点	趣旨
①　関心・意欲・態度	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に対する関心を高めることができるか。
②　思考・判断・表現	時事問題に対して広い視野に立って多角的に考察するとともに、社会の変化や様々な立場、考えを踏まえ自分なりに判断することができるか。また、考察したことを適切に表現することができるか。
③　資料活用の技術	与えられた情報から必要な情報を選択するとともに、自ら必要と考える情報を入手し、真偽の判断をすることができるか。
④　知識・理解	現代社会の基本的問題と人間としてのあり方や生き方にかかわる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身につけることができるか。

⑵　評価の方法（以下観点①～④は「⑴　評価の観点」と対応する）

観点 ＼ 評価材料	割合	定期考査・確認テスト 実力テスト		ワーク	ノート	レポート（新聞）	レポート（テーマ）	その他 課題等	定期考査
①　関心・意欲・態度	25%	○	教科書教材の知識等に関わる問題、ノート・ワーク提出、夏季・冬季休業中のレポートなど	○	○	○	○	○	
②　思考・判断・表現	25%	○	考査における論述問題、ワークシートでの作業など		○	○	○	○	○
③　資料活用の技術	25%	○	考査における論述問題、ワークシートでの作業など			○	○	○	○
④　知識・理解	25%	○	教科書教材の知識等に関わる問題など						○

〈担当者からのメッセージ〉
授業での疑問点や成績のこと、単位認定などの不明な点は、いつでも担当の教員に質問してください。それぞれの質問について個別に対応したいと考えています。１年間、一緒にがんばって勉強していきましょう。

【 普通 科 】　3年次　【必修・(選択)】科目「 時事問題研究 」授業のシラバス

4　授業計画

月	単元	時数	学習内容	観点別評価	到達目標	考査等
前期 4	・生活と社会	6	・子育て支援と女性／格差社会／社会生活の安全安心／食と生活	①②③④	・学習内容を理解し、基本的な知識を身につけ、問題について考察することができる。	
5	・環境	8	・地球環境問題とは／深刻化する地球温暖化／自然との共生	①②③④	・学習内容を理解し、基本的な知識を身につけ、問題について考察することができる。	
6	・国際問題・異文化理解	8	・異文化理解のために／グローバル化と日本人／国際社会の課題	①②③④	・学習内容を理解し、基本的な知識を身につけ、問題について考察することができる。	前期中間考査
	・日本語・日本人		・日本語と日本文化の今／日教育のたどってきた道と今／	①②③④	・学習内容を理解し、基本的な知識を身につけ、問題について考察することができる。	
7	・教育	8	・教育現場で今起きていること／「ゆとり教育」と学力低下本社会の特質を探る	①②③④	・学習内容を理解し、基本的な知識を身につけ、問題について考察することができる。	
8	・福祉	4	・福祉の基本理念／社会保険／高齢社会と福祉	①②③④	・学習内容を理解し、基本的な知識を身につけ、問題について考察することができる。	
	・政治・経済		・国民の政治参加 ・国民と司法 ・日本経済の現状／労働をめぐる問題	①②③④	・学習内容を理解し、基本的な知識を身につけ、問題について考察することができる。	
9		8				前期期末考査
後期 10		10				
	・情報メディア		・メディアの発達／インターネット／情報社会の現状と問題点	①②③④	・学習内容を理解し、基本的な知識を身につけ、問題について考察することができる。	
11		10				
	・科学技術		・エネルギー開発／遺伝子工学と先端技術／人工知能・暮らしを支える技術	①②③④	・学習内容を理解し、基本的な知識を身につけ、問題について考察することができる。	
12	・医療・看護	6	・患者主体の医療めざして／生活習慣病と予防医療／先端医療と医療をめぐる社会問題	①②③④	・学習内容を理解し、基本的な知識を身につけ、問題について考察することができる。	後期中間考査
1		2			・自らが定めたテーマに対し、積極的に取り込むことができる。	
	・自由課題研究		・現在の社会における諸事象から、自らテーマを設定して調査を行い、レポートにまとめる	①②③④	・そのテーマに対して自分なりの考えをもち、相手に伝えることができる ・調査を行い、整理し、まとめることができる。	
		70				

※　観点別評価①は関心・意欲・態度、②は思考・判断・表現、③は資料活用の技術、④は知識・理解を表しています。
※　授業計画は進度により前後することがあります。